

発行／三原市人権推進課  
編集／三原市大和人権文化センター  
住所／三原市大和町下徳良107番地1  
電話／0847-33-1308

# 三原市大和人権文化センターだより

## 今年度の主催講座が始まりました。

☆第1回 そば打ち教室（5月11日（土） 講師：山口郁恵

### ■ 材料 ■

- そば粉 400g
- 中力粉または強力粉 100g
- 水 約250cc
- 打ち粉少々（そば専用打ち粉またはそば粉）

### ■ 作り方 ■

#### ① 水回し



鉢に粉を入れ、中央に水を約200cc 加え、粉に水を均一に行き渡らせるように混ぜます。残りの水を少しずつ加え、硬さを調整していきます。

#### ② 練り

まとめた生地を表面がつるっとするまでしっかり練ります。



菊練り。シワを真ん中に寄せ、三角にします。練りは大切です。

#### ③ のし

手のひら、のし棒を使って、厚さ1.3ミリ



#### ④ たたみ

のばした生地に打ち粉をして、たたみます。



#### ⑤ 切り

打ち粉をしっかりとして切ります。



#### ⑥ ゆで

1～2人前ずつを大鍋で1～2分ゆでて水にさらします。

あったかいおそばの時も、一度水にさらして温めなおすとヌメリが取れて、おいしくいただけます。

そば打ちを体験されて試食してみてください。

次回は、6月8日（土）1,500円（材料代）午前10:00から12:00

○受講を希望される方は、材料準備のため開催日10日前までに大和人権文化センターにご連絡ください。

## オカリナ教室

☆ 第1回 5月9日（木）13:30から15:00  
講師 志音先生（岡谷豊子）  
本年度の受講の受付は終了しました。



## 大和地域センター心配ごと相談のお知らせ

日時 6月21日（金）9:00～12:00  
場所 大和人権文化センター 会議室  
相談内容 暮らしの相談・土地家屋の相談  
相談員2名で対応します。次回は、7月19日（金）の予定です。

電話による相談も受け付けています。  
大和人権文化センター（0847-33-1308）

## さわやか健康体操のお知らせ

日時 6日（木）・13日（木）・20日（木）・27日（木）  
13:30～14:30  
持参物 バスタオルなど床に敷くもの  
問い合わせ先 高齢者福祉課（0848-67-6055）

# 「人権の碑」 \* キクヨさんはみつめる \*



## 碑文

ふるさとだいわ、それは縁にあふれた町 愛する人を連れてそのふるさとに帰りたい。  
けれど、ふるさとをかくし暮らしに怯えて、ふるさとを忘れたふりをする 年老いた父や母をきづかいながら  
愛する人を連れてそのふるさとに帰りたい堂々と  
そしてキクヨさんは、帰った そのふるさとに そのふるさとの人々に支えられて  
ひとりひとりが認められる 人を中心にした ふるさとでありたい  
『サヤ スダバレー』(わたし帰ってきました)  
愛する人を連れてそのふるさとに帰りたい堂々と誇り高く  
ふるさとだいわ、それは縁にあふれ活気にあふれ ひとりひとりが大切にされる人を中心としたふるさと

## 1 生い立ちから

善道キクヨさんは、父、末太郎・母、コトミ・五男三女の八人兄弟の末っ子として、明治32年4月1日  
当時の広島県豊田郡榎梨村に生まれる。

家は、6畳一間それに縁側がつき台所は外にあり茅葺きの家というよりか小屋に近かった。  
キクヨさん3歳の時、父末太郎は病で51歳で亡くなり、10歳の時に母コトミが54歳で亡くなりました。  
数日前にキクヨさんを枕元に座らせて「おキク、うちらが新平民ということは、誰にも言うてはならんぞええな」  
数日後静かに逝った。当時の部落民は、女子の方が平均寿命が短かった。  
それ以後は、兄の増太郎が行商をしながら家族を養っていた。

農家であっても自分の土地は持てず、わずかな小作で生活も苦しく差別  
をよぎなくされ、小学校4年生のときに姉キミが務めに出ていた岡山へ働きに  
出ることになりました。岡山では、小学校にも行けずイ草で花ゴザを作る仕事  
や紡績工場での子守奉公などして働いていました。

小遣い程度のお金しかもらえない日々の中で、なんとかしてお兄さん  
にお金を送ってあげたい一心で我慢して働きました。  
子守奉行とは、子守だけしていればいいのではなかった。  
赤ん坊が寝入ると掃除から台所の下働き女中というより下女の分野の仕事も  
回ってきた。



キクヨさんが通っていた榎梨尋常小学校

キクヨは、どんな時でもハイと素直に答えて労を惜しまなかった。

「叱られて叱られて、あの子は町までお使いに、この子は坊やはねんねしな。叱られて叱られて口にはださねど眼  
なみだ。」という童謡が子守奉公の辛さを歌ったものであった。

## 参考資料(抜粋)

大和町「人権の碑」記録集 キクヨさんはみつめる 平成17年(2005年)大和町  
「からゆきさんおキクの生涯」大場 昇 平成13年 明石書店  
用語解説

○花ゴザ:花模様などのあるゴザ , 花むしろ

○紡績工場:動植物の繊維を紡いで糸にする工場

※ 次回につづく